

2024/7/8

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(7月1日～7月5日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,382.0	1,391.9	1,376.6	1,381.3	+4.6
JPY/KRW	8.5876	8.6080	8.5415	8.5854	+0.031
KOSPI	2,792.96	2,871.96	2,774.71	2,862.23	+64.41

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇。週初のドル/ウォンは米金利の上昇や人民元の軟調推移を受け1,382.0ウォンでオープン。2日から3日にかけては、米大統領選に向けてトランプ氏が優勢と報じられていることから、大幅な減税と財政赤字の拡大懸念が強まり米長期金利が上昇。韓国6月消費者物価指数が予想を下回ったことで金利差拡大が意識されて一時1,391ウォン台まで上昇した。しかし4日は前日の米ADP雇用統計やISM非製造業景況指数といったさえない米経済指標を受けた米金利低下に素直に連れる形で1,380ウォン近傍まで下落。その後は週末にかけ、4日の米国休日および米雇用統計発表を控えて比較的狭いレンジでの推移となり、結局ドル/ウォンは前週末比+4.6ウォンの1,381.3ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォンはやや軟調な推移を予想。ドル/ウォン相場は引き続き米政策・金利動向に左右される展開の継続を見込む中、米6月雇用統計では結局9月の利下げ観測が強まる形となり、米金利の低下はドル売り要因。ただし今週は木曜日に米国で6月CPI、国内ではBOK会合を控えており、それまで様子見ムードも強く、1,370ウォン前後では値ごろ感から下値も限定的となろう。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1365 ~ 1390	8.43 ~ 8.73	159.0 ~ 162.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 8日(月) 日 5月 国際収支
- 10日(水) 韓 6月 失業率
中 6月 PPI
中 6月 CPI
- 11日(木) 米 7月 失業保険新規申請者数
日 5月 機械受注
米 6月 CPI
韓 BOK 政策金利発表
- 12日(金) 日 5月 鉱工業指数 確報値
米 7月 ミシガン大消費者マインド指数 速報値
中 6月 貿易収支
米 6月 PPI

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。